

成年後見人・保佐人等と支援者のみなさんへ

事例で学ぶ 成年後見人等の役割

事例で学ぶ成年後見人等と後見支援者のための勉強会のご案内

成年後見人や保佐人等としての役割を担っていくうえで、困ったことや疑問に思ったこと、迷うことはありませんか。そのような時は「あいづ安心ネット」の勉強会に参加してみてはいかがでしょうか？



あいづ安心ネットは、「認知症になっても障がいがあっても安心して暮らせる会津」を目指し、弁護士、司法書士、行政書士、社会福祉士、大学教授、病院ソーシャルワーカーなどの専門職が連携・協力し、平成12年度から20年にわたり、会津若松市で成年後見制度の勉強会や相談会を行ってきた団体です。

この度WAM助成金を受け、毎月行ってきた勉強会を、成年後見人や保佐人として活動している方々のサポートの場とすることになりました。下記の日程で行いますので、参加ご希望の方はご連絡下さい。

とき 原則第2月曜日 18時～19時30分

8月2日、9月13日、10月11日、11月8日、12月13日

ところ 會津稽古堂 研修室

主催 特定非営利活動法人あいづ安心ネット

📞 0242-23-9014

〒965-0830 会津若松市西年貢1-4-26

【WAM助成対象事業】

令和3年度後見事務に関する事例検討会実施報告書

回	開催日時・会場	参加者（助言者）	事例提出者	事例内容	検討内容	課題（意見及び助言内容）	備考
1 回	6月14日（月） 18：00～19：10 会津稽古堂研修室5	小池達哉、大野毅夫 川島一紀、菊地恵子 小池美恵、国分千枝 子、齋藤美津子、庄 司遼、塙原秀一、 星 明人、安達弘和、栗 城和夫、岡崎達也	栗城和夫 (司法書士)	内縁関係に ある被後見 人について (別紙)	今後の後見事務遂行 上の問題点について	・限られた収入の中でどう 生活を維持するのか。 ・内縁の夫の医療費等の負 担分は請求されるのか。 ・コロナ禍の中で本人面会 が出来ないため意向確認が 出来ないこと等	進行:塙原理事
2 回	7月12日（月） 18：00～19：10 会津稽古堂研修室6	小池達哉、大野毅夫 川島一紀、菊地恵子 小池美恵、齋藤美津 子、庄司遼、塙原秀 一、野口悠紀音、栗 城和夫、菅原由貴子、 高橋優佳、伊藤あか ね、高橋由美子、岡 崎達也	事例1 高橋由美子 老健エミネス 相談員 竹田 PSW	・予後半年 の単身者の 申し立てに ついて	① 申立ての妥当性 ② 申請中の生活費 ③ 死亡後の不動産 ④ 生保却下時対応 別紙あり	① 市長申立を急ぎ進める ② 社協の生活支援を要請 ③ 実弟に行く ④ 不動産等不明財産で、當 面は生活費確保出来る。	進行:塙原理事 ※アシケート 実施
3 回	8月2日（月） 18：00～19：10 会津稽古堂研修室6	小池達哉、大野毅夫 川島一紀、菊地恵子、 齋藤美津子、野口悠 紀音、星明人、逸地 治典子、岡崎達也	斎藤美津子 (行政書士)	若年性アル ツハイマー 認知症の方 への経済的 虐待ケース	今後の後見事務遂行 上の問題点について ※別紙詳細	叔母による擇取が疑われる 兄の経済状況を把握し、世 帯分離して本人の収支を明 らかにしていくため役場の 協力で担当者会議を開く。	進行菊地理事

回	開催日時・会場	参加者（助言者）	事例提出者	事例内容	検討内容	課題（意見及び助言内容）	備考
4 回	9月13日（月） 18：00～19：10 会津稽古堂研修室6	小池達哉、大野毅夫 川島一紀、菊地恵子、 小池美恵、齋藤美津 子、星明人、菅原由 貴子、岡崎達也	大野毅夫 (弁護士)	統合失調症 で浪費癖の ある方のケ ース	本人の意志決定支援 を大事にしたいが、 浪費癖にどう対応し たら良いか？ ※詳細別紙	・頻繁な電話に対しての対 応事例は各自苦慮している が、傾聴の姿勢で対応して いる。 ・保佐人との関係性が良好 であることから、今後も本 人と相談しながら範囲を決 めて支援していく	進行菊地理事 ※アンケート
5 回	10月11日（月） 18：10～19：00 会津稽古堂研修室6	小池達哉、大野毅夫 川島一紀、菊地恵子 小池美恵、塙原秀一 庄司遼、星明人、野 口悠紀音、岡崎達也	小池美恵 (司法書士)	①施設関係 者からの申 立てケース ②本人の親 族への接触 について ③制度に反 対の親族へ の対応	①申立人候補者はい るが動いてくれない ②施設入所の身元引 受人の承諾で関係の 途絶えた実母に連絡 したが… ③実兄が第三者後見 人への報酬付与に疑 義をもつてている ※詳細別紙	①申立人を本人にする方法 か首長申立てにつなぐ。 ②高齢及び精神疾患があり 無理に接触しなくても良い 施設も身元引受の要件も必 ずではない。 ③市長申立てのケースだ が、実兄を後見人にし、後見 監督人を付ける方法もあ る。	進行塙原理事

回	開催日時・会場	参加者（助言者）	事例提出者	事例内容	検討内容	課題（意見及び助言内容）	備考
6回	11月8日（月） 18：00～19：10 会津稽古堂研修室6	小池達哉、大野毅夫 川島一紀、菊地恵子、 小池美恵、塚原秀一、 庄司遼、菅原由貴 子、成田美穂、安達 弘和、国分千枝子、 岡崎達也、加藤綾乃 高橋優佳	・鈴木麻里 (社協相談 員)	多額の負債 を抱え、安心 心サポート を解約した 方のケース	①今後の本人への関 わり ②成年後見への移行 のタイミング ③本人への意思決定 支援と生活の見守り	①解約は妥当。今後借金を 自覚してもらうことも必 要。 ②自己破産は不適切、任意 整理の方法もとれるが、本 人が救いを求めてきた時 が、支援を進めるチャンス。 ③支援チーム全体で関わっ ていくことが必要。 ※詳細別紙	進行塚原理事 事

回	開催日時・会場	参加者（助言者）	事例提出者	事例内容	検討内容	課題（意見及び助言内容）	備考
7 回	12月13日（月） 18：00～19：10 会津稽古堂研修室6	小池達哉、大野毅夫、菊地恵子、小池美恵、庄司遼、野口悠紀音、成田美穂、斎藤美津子、国分千枝子、岡崎達也、加藤綾乃 斎藤義和、星明人	・星 明人 (司法書士)	障がいを持つ姉弟と高齢の両親の これまでに について ③両親死亡時の相続	①高齢の両親への関 わり ②姉急変の際の預金 や葬儀執行等について ③詳細別紙	①父母の後見、特別代理人 などは不要と思われる。 (家裁から指導があれば対 応する) ②状況が変化した時点で対 応し、葬儀などは甥に依頼 ③遺言で相続人を明らかに しておく。	進行菊地理事 ※アンケート

令和3年度後見事務に関する事例検討会（第2回）アンケート結果

特定非営利活動法人あいづ安心ネット

1. 日 時 令和3年7月12日（月）午後6時～午後7時10分
2. 会 場 会津稽古堂 研修室6
3. 参加者 15名（別紙名簿）
4. 内 容
 - ・事例検討① 予後半年単身者の成年後見申立てについて
提出者 介護老人保健施設 エミネンス芦ノ牧 相談員 高橋由美子 氏
 - ・事例検討② 障がい者の母親の同意について
提出者 竹田総合病院こころの医療センターPSW 塚原秀一、伊藤あかね 氏

5. 下記アンケート結果（回答14名）

（1）事例検討会に参加された感想

- ① とても満足：11名
- ・各専門職から役立つ情報が得られた。
 - ・自身の活動の振り返りができた。
 - ・普段の事例検討とは異なる視点からケースを考えることが出来とても勉強になった。
 - ・具体的な手立てを知ることができた。
 - ・様々な職種の方からたくさんのアドバイスを頂き、今後のケースに活かしていきたいと思いました。ありがとうございました。
 - ・悩みが解決できそうです。この様な場があり本当に助かり、とても勉強になります。
 - ・成年後見の考え方制度についていろいろな人の意見が聞けて良かった。
 - ・新しい知識を得ることができ、改めて成年後見の申立ての必要性を感じた。
- ② 満足：3名
- ・初めて参加しましたが、いろんな分野の方のお話が聞け、楽しかった。
 - ・他の事業の見方、知識を学ぶことができた。
 - ・困難事例について社協とできることを考え、自己のスキルアップにもつながる。
- ③ やや不満足：0
- ④ 不満足：0

（2）今後の業務に役立つヒントはありましたか？

- ・検討会を聞くことで顔の見える関係・連携にもつながる。
- ・生活保護関係
- ・様々な支援の方法（市や社協、包括など）があるが、それを上手に組み合わせてより良い支援の方法を見つけられたらと思う。

- ・成年後見制度以外に社会資源として活用できる制度などを詳しく知ることができた。
- ・生活保護申請の方法と後見人の役割について
- ・まず、裁判所に相談すること。
- ・ケースで困ったことがあれば、もう一度ケースの内容を整理し何が必要かを確認すること。
- ・課税世帯の保護費返金が必要な場合、10割負担になるということを初めて知りました。
- ・いろいろな社会資源について
- ・生活保護を受給していて後に財産があることが判明した際に保護費を10割返還しなければならないこと。
- ・参加している方が多職種にわたるので、各分野の専門的な意見が聞ける。
- ・後見人の市町村申し立ての実務化が喫緊の課題。

(3) 制度について困っていること、相談したいこと、権利擁護支援についての意見、今後の研修テーマの希望など

- ・事例検討は有益です。
- ・これからも勉強して色々と視野を広げてテーマを探したいです。

以上

支援者のための事例検討会アンケート結果

特定非営利活動法人あいづ安心ネット

1. 日 時 令和3年9月13日（月）午後6時～午後7時10分
2. 会 場 会津稽古堂 研修室6
3. 参加者 9名（別紙報告書）
4. 内 容 事例検討 「浪費癖のある統合失調症の被保佐人」の支援について
提出者 会津みらい法律事務所 弁護士 大野毅夫 氏

5. 下記アンケート結果（回答7名）

(1) 事例検討会に参加された感想

① とても満足 4名

- ・弁護士の生の事例を直接聞くことができ学びが多かった。
- ・他の人たち（支援者）も同じような悩みを抱えほつとしました。
- ・弁護士をはじめ専門職の皆様に直接お聞きできた。
- ・多忙な弁護士でありながら、しっかりと被保佐人と向き合い、身上監護をしっかりとやられていることに感動しました。

② 満足 3名

- ・自分の業務に関連するケースも多く情報共有ができ支援にも役立つ

③ やや不満足： 0

④ 不満足： 0

(2) 今後の業務に役立つヒントはありましたか？

- ・浪費癖のあるケース、毎日電話が来るケースなど日々の支援で多いケース。不安からの電話が多い。信頼関係が重要と理解できた。
- ・同じ悩みを持つ後見人が多いんだなと思いました。

(3) 制度について困っていること、相談したいこと、権利擁護支援についての意見、今後の研修テーマの希望など

- ・具体的な事例など



支援者のための事例検討会アンケート結果

特定非営利活動法人あいづ安心ネット

1. 日 時 令和3年12月13日（月）午後6時～午後7時10分
2. 会 場 会津稽古堂 研修室6
3. 参加者 13名（別紙報告書）
4. 内 容 事例検討 「障がいを持つ姉弟と高齢の両親のこれからについて」
提出者 行政書士 星 明人 氏

5. 下記アンケート結果（回答12名）

（1）事例検討会に参加された感想

① とても満足 12名

- ・様々な視点から意見をお伺いすることができた。
- ・現業務とはかけ離れた生計状況でどのような方向性があるのか等とても学びになった。
- ・いつも実務レベルの具多的な勉強ができます。
- ・具体的な状況から問題点が挙がっているため、検討しやすかった。
- ・上手くまとった話だったので。
- ・普段の業務では勉強できないことが知れたのでよかったです。
- ・行政書士さんの苦労がわかった。
- ・様々な立場の専門的な意見が聞けて勉強になる。
- ・有益なアドバイスで自分の案件について沢山聞くことが出来たので。

理由記載なし3

② 満足 0

③ やや不満足： 0

④ 不満足： 0

（2）今後の業務に役立つヒントはありましたか？

- ・支援の必要性を見極めていくことの大切さや幅広い視野を持つことを学ばせていただいた。
- ・一案件、一案件重ねながら多様な捉え方が出来るようになりたい。
- ・全てです。
- ・後見人の視点で事例を学ぶことができました。
- ・皆のために頑張ること。
- ・支援者がいなくなると「必ず後見人を付けなければ…」と思ってしまいがちですがそうでないケースもあると知りました。
- ・被相続人の父の相続手続き（今後）に関し、空き家管理の問題が発生する気付きを得た。

記載なし4

(3) 制度について困っていること、相談したいこと、権利擁護支援についての意見、今後の研修テーマの希望など

- ・死後の事務についての事例を聞きたい。
- ・身寄りの無い方の後見業務と後見終了後の清算について
- ・事例検討は毎回非常に勉強になり、得ることができます。実践に生かしていきたい。
- ・後見人がつくまでの支援やサポートについて学びたいです。
- ・親族後見人の事例や悩みを聞いてみたい。
- ・事例検討の機会を増やしてもらいたい。
- ・首長申立てか家族申立てか、申立てするべきか否か、など悩むことがあります。
- ・包括なので事例は時々あります。その都度ご相談したいです。
- ・誰に後見人候補者になっていただけるかいつも悩みます。
- ・来年以降も参加し学んでまいります。

